



1月10日（火）「始業式のことば」

以下の内容を生徒の皆さんにお話しました。保護者の皆様もご一読ください。

生徒の皆さん 新年おめでとうございます。

いよいよ1年間を締めくくる三学期がはじまりました。

三学期は1年の中で一番短い学期ですが、1年を締めくくる学期として、1、2学期以上にしっかりと生活してほしい学期です。

2学期の終業式で、冷静な判断をするためにも相手の立場になって考えることの大切さについてお話しました。

この冷静な判断をするための大切な視点として、皆さんに意識してほしいことは、「教室は誰か一人だけのものではない」ということです。例えば、先生やクラスの仲間がクラスに向けて話をしているときに、私語をしていたり、その人の話が全部終わっていないのに、話を遮るようなことを言ったりするようなことはないですか？話を聞こうとしている他の人にはどのように見えるかを考えてください。また、話をしている人はどう思うかを考えてください。自分がクラスに何かを伝えたいと思っているときに、そのようにされたらどう思うかを考えてください。これまで何回も皆さんに意識してほしいと言っている「自分が相手の立場だったらどう思うかを考えてから行動する」ことの具体的な例です。

このように、相手の立場に立って考えることで身に付く力は、「社会性」だと私は思っています。この力は、これから皆さんが世の中で生きていく上で、勉強以上に大切な力だと私は思っています。授業で、学級活動で、部活動をやっている人であれば部活動でも、活動を通じて学力や運動などの能力だけでなく、冷静になって考え、相手の立場になって考えることから身に付けることができる「社会性」を是非身に付けてください。

またこれも、2学期終業式で皆さんにお話しましたが、3学期も引き続き挨拶や会釈することをしっかりやっていこうと思っています。

是非、挨拶、会釈を返してください。他の先生方や友だちにもしっかり挨拶や会釈をしてください。

年末から、新型コロナウイルスが猛威をふるっています。2学期同様に、マスク着用、換気、手洗いなど感染防止対策をしっかりと生活してください。

「聞く力」・「話す力」・「態度」を身につけよう！

冬休み中に読んだ資料の中に、「聞く力」「話す力」「態度」で身につけたいポイントが示されていました。

【聞く力】

- 相手の顔を見て話を聞ける
- 笑顔で聞こうとする
- うなずいたり、あいづちを打ったりできる
- 相手と意見が違っていても最後まで聞こうとする
- 相手に失礼がないような姿勢で聞く
- 気配りができる

【話す力】

- ちょうどよい声の大きさと話すことができる
- 相手の聞きやすい速さで話すことができる
- 短文で話すことができる
- くわしく話すことができる
- 相手に合わせた話ができる
- 楽しい話をしようとする

【態度】

- 明るい表情で会話ができる
- 気持ちのいい態度で人と接することができる
- 身振り手振りで伝えようとする
- 握手などスキンシップを進んでしようとする
- 気持ちのいい拍手を進んでしようとする
- 目線を合わせて会話しようとする

どれもすべて「相手を慮る」（相手のことをよくよく考える）内容です。

話す力も大切ですが、私はまずこの「聞く力」を鍛えることが大切だと思っています。特に「最後まで聞こうとする」ことは、話しやすい雰囲気をつくることができます。

3つ目の「短文で話す」ことで、自分の伝えたいことを簡潔に伝えることができ、自分の言いたいことをわかりやすく伝えることができます。是非意識したい内容です。

4つ目の「握手など」は、コロナ禍では勧めることはできませんが、その気持ちは持ってほしいと思います。

身振り・手振り・表情など言葉以外の要素は、コミュニケーションにおいて、とても重要な要素だと私は思います。

生徒の皆さん、授業では「聞く」場面、「話す」場面がたくさんあると思いますが、上に書いた内容を意識して実践してみてください。

始業式で話した「社会性」を身に付ける意味でも、相手の立場に立って考える意味でも、気持ちのいい教室をつくる意味でも、是非実践してほしいと思っています。

本年度の卒業式は3月14日（火）です

本年度の卒業式は例年通り3月14日に行います。

（三島地区内の公立中学校はすべて3月14日に卒業式を行います。）

保護者の皆様方へ周知が大変遅れたことをお詫び申し上げます。

詳細につきましては、決定次第、お知らせいたします。

なお、新型コロナウイルス感染拡大等の影響で、お知らせした内容から急遽内容を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。

日	曜	1 月行事予定	給食
11	水	1・2年チャレンジテスト 3年第4回実力テスト	○
12	木		○
13	金		○
14	土		
15	日		
16	月	月1234学（5時間授業）	○
17	火	避難訓練（地震）	○
18	水	金123456	○
19	木		○
20	金	水123456 3年私学出願（予定）	○
21	土		
22	日		
23	月	月1234学（5時間授業）	○
24	火	1・2年参観・懇談	○
25	水	3年学年末テスト①	○
26	木	3年学年末テスト② 1年地域学習訪問	○
27	金	3年学年末テスト③	○
28	土		
29	日		
30	月	月123水3学（5時間授業）	○
31	火		○

日	曜	2 月行事予定	給食
1	水	水1234（午前中授業）	×
2	木		○
3	金		○
4	土		
5	日		
6	月	月1234総総	○
7	火	火1水4火3456 45分×6授業	○
8	水	水1234木56 45分×6授業	○
9	木	木1234金6(5時間授業)	○
10	金	3年私学入試(京阪神) 3年特別時間割(午前中) 新入生説明会(午後)	○
11	土	建国記念の日	
12	日		
13	月	月1234水2学	○
14	火	1・2年期末テスト1週間前 部活動停止【23(木)まで】45分×6 公立高特別選抜出願～15日	○
15	水	水1金35624 2年高校訪問（全日）	○
16	木		○
17	金	水123456 3年進路懇談(午前中授業)	○
18	土		
19	日		
20	月	金123月4金5学 3年進路懇談(5時間授業) 公立高特別選抜学力検査	○
21	火	3年進路懇談(6時間授業) 1・2年学年末テスト①	○
22	水	3年進路懇談(午前中授業) 1・2年学年末テスト②	○
23	木	天皇誕生日	
24	金	3年進路懇談 1・2年学年末テスト③	○
25	土		
26	日		
27	月	月1234学 3年進路懇談	○
28	火		○

※予定は変更になる場合があります。

「ネットの情報は正しい」とは限りません！

インターネット上では、様々な情報が流れていますが、すべて正しい情報とは限りません。同じタイトルがついているサイトでも、内容がまったく違う場合もよくあります。

また、「エコチェンバー」や「フィルターバブル」にあるように、自分と似た考えの人ばかり集まるようになりたり、自分の好み以外の情報がはじかれるようになりたりもします。安易に記事を信じたり、拡散したりすることで、大変な事態を招く場合もあります。大きなトラブルになってしまうと取り返しのつかないことになります。

インターネット上の情報をそのまま信じるのではなく、他の情報と比べたり、発信元を調べたり、慎重に判断し、安易な拡散などしないように！

特集

③

ネットの時代における
デマやフェイクニュース等の不確かな情報

総務省資料より

FAKE

その情報、ホント？ウソ？

ネット上には、人を混乱させるためにわざと流されたデマ情報も。
身近な医療健康情報、うわさ話やゴシップネタなどにも、間違った情報がある！

どのようなメディアでも、間違った情報が流布されることはあり得ます。
特にSNSの場合、誰もが容易に情報発信できることから、正しくない情報もたくさんあります。中には、騒ぎを起すことが目的で発信されたデマも。目にした情報をうのみにせず、正確性が判断できない場合には安易に情報を投稿・拡散しないことが大切です。

大地震

犯人の横にいた人物正！
この人だってー車
トゲレシターーバーが
なくなるらしい(真実)

△校のYくん

投稿したのは
僕じゃないぞ
投稿者も拡散者も
許さない！

△校のXくん

ネットだから、
バレないだろう。

万引きなんてしてない。
なんでウソを書いたの？
拡散されてるじゃないか！

【口コミ評価】★☆☆☆☆
品物最悪、この出品者から買わない！

SNSでは知らず知らずのうちに……

そもそも私たちには、自分が信じたいものを信じる、大勢の人が選ぶものを選ぶ、という特徴があります。
また、SNSや検索エンジンでは、以下のような2つの現象が起きがちで、情報が偏る可能性もあるのです。

エコチェンバー

自分と似た考えの人ばかりが
集まるようになってしまった

フィルターバブル

自分の好み以外の情報が自動的に
はじかれるようになってしまった

自分と似た意見や、知り合いからの情報はつい信用してしまいがちですが、自分に都合が良くても悪くてもうのみにせず、拡散する前に立ち止まって考えてみましょう。デマやフェイクニュースにだまされないように、貴院から多様な情報に接することも重要です。

再投稿・拡散する前に気をつけよう！

☑ 他の情報と比べてみる

ネット検索し、複数の情報を読み比べましょう。本や新聞など、ネット以外で調べるのもお勧めです。

☑ 情報の発信元を確かめる

発信元が明らかであっても、信頼できる人なのか、信頼できるWebサイトなのかを確認しましょう。

☑ その情報はいつ頃書かれたものか確かめる

古い情報だった場合、現在とは状況が異なるかもしれないので、注意しましょう。

☑ 1次情報を確かめる

その情報が引用や伝聞の場合、オリジナルの情報源を確かめてみましょう。